

「白いぼうし」定期テスト対策練習問題

年	組	番	名前
---	---	---	----

問1 「ほう、夏みかんでのは、こんなににおうものですか。」と言ったのはだれですか。おはなしの中にかかれていますことばをそのまま使って、6字でこたえましょう。

問2 「あまりうれしかったので、いちばん大きいのを、この車にのせてきたのですよ。」と言ったのはだれですか。おはなしの中にかかれていますことばをそのまま使って、8字でこたえましょう。

問3 「ほう、夏みかんでのは、こんなににおうものですか。」というように、その夏みかんがとてもにおうのはなぜですか。おはなしの中にかかれていますことばを使ってこたえましょう。



問4 「いなかのおふくろが、速達で送ってくれました。」とありますが、なにを送ったのですか。

問5 「いなかのおふくろが、速達で送ってくれました。」とありますが、なぜ速達で送ったと松井さんは思っていますか。おはなしの中にかかれていることばを使ってこたえましょう。

問6 「ほう、ほう。」とお客のしんしが言ったときのきもちを、つぎのなかからえらび○でかこみましょう。

ア：松井さんのはなしが本当かどうかうたがっている

イ：いなかのおふくろのやさしさに感心している

ウ：レモンと思ったのに夏みかんだったことにくやしがっている

エ：夏みかんがこんなににおうことによるこんでいる

問7 「お客のしんし」と、「松井さん」はどこではなしていますか。



問8 松井さんは、どこに何がちょこんとおいてあるのをみつけましたか。「どこに」と「何を」を、それぞれこたえましょう。

【どこに】

【何を】

問9 松井さんは、なぜぼうしをつまみ上げたのですか。つぎの文の□にあてはまることばをこたえましょう。

このままだと、風がふけば□□□□□しまうから

問10 松井さんがぼうしをつまみ上げたとたん飛び出したものはなんですか。

問11 松井さんはなぜ、あわててぼうしをふり回したのですか。つぎのなかから正しいこたえをえらび○でかこみましょう。

ア：ぼうしをふれば、もっとちょうが出ると思ったから

イ：ちょうが怖くて、おいはらおうとしたから

ウ：ちょうをつかまえようと思ったから

エ：ほかにも虫がいたら大変と思ったから



問12 ぼうしから飛び出したちょうは、どうなりましたか。
おはなしの中のことばを使ってこたえましょう。

問13 「ははあ、わざわざここにおいたんだな。」とありますが、ぼうしは何のためにおいてあったのですか。つぎのなかから正しいこたえをえらび○でかこみましょう。

ア：ちょうがぼうしにくっついてしまって、かぶるのが怖かったから

イ：おいておけば、誰かがちょうをおいはらってくれると思ったから

ウ：松井さんにぼうしを見つけてほしかったから

エ：ちょうをつかまえておきたかったから

問14 ぼうしをおいたのは誰ですか。おはなしの中のことばをそのまま使ってこたえましょう。

問15 松井さんはなぜため息をついたのですか。つぎのなかから正しいこたえをえらび○でかこみましょう。

ア：ちょうをにがしてしまったから

イ：ぼうしを届けなくてはいけないと思ったから

ウ：ぼうしの中から急にちょうが出てきて怖かったから

エ：夏がいきなり始まったような暑い日だったから



問16 「せっかくのえもの」とはなんのことですか。おはなしの中のことばをそのまま使って7文字でこたえましょう。

問17 「かたをすぼめてっ立っていた松井さん」とありますが、このときの松井さんの気持ちを次のなかからえらび○でかこみましょう。

ア：おまわりさんにじろじろ見られてはずかしい

イ：たけお君にもうしわけがない

ウ：しごと中なのに、こまったイタズラだ

エ：ちょうが自由になれてよかった

問18 松井さんが急いで車にもどったのは、どんなことを思いついたからですか。つぎの文の（ ）にあてはまることばを、おはなしの中からさがしてこたえましょう。

にげてしまった（ア）の代わりに、（イ）を
ぼうしの中に入れておくこと

【ア】

【イ】



問19 松井さんの車にあった夏みかんは、まるでどんな色をしていましたか。おはなしの中にかいてあることばをそのまま使ってこたえましょう。

問20 松井さんが、白いぼうしのつばを石でおさえたのはなぜですか。

問21 「道にまよったの。行っても行っても、四角い建物ばかりだもん。」と言ったのはだれですか。おはなしの中にかいてあることばをそのまま使って12文字でこたえましょう。

問22 「遠くから、元気そうな男の子の声がちかづいてきました。」とありますが、この、「元気そうな男の子」はだれですか。男の子の名前をこたえましょう。

問23 元気そうな男の子が、お母さんをつれてきたのは何のためですか。つぎのなかからえらび○でかこみましょう。

ア：ちょうをつかまえるのを手伝ってもらうため

イ：ちょうが本当にいることを信じてもらうため

ウ：ぼうしがどこにあるのかを伝えるため

エ：ぼうしをいっしょに、さがしてもらうため



問24 ぼうしを見た男の子がおどろいているのはなぜですか。
おはなしの中にかいてあることばを使ってこたえましょう。

問25 客席の女の子が「早く、おじちゃん。早く行ってちょう
だい。」といったのはなぜですか。つぎのなかからえらび
ましょう。

- ア：男の子から逃げるため
- イ：早く菜の花横町に行くため
- ウ：つかれていたため
- エ：夏みかんのにおいが嫌いだったから

問26 「あの子は、どんなに目を丸くしただろう。」とありますが、なぜ目を丸くすると思ったのですか。つぎの文の
(ア)と(イ)にあてはまることばを、おはなしの
中にかかれていることばをそのまま使ってこたえましょう。

ぼうしの中の(ア)が(イ)に化けたから

【ア】

【イ】



「白いぼうし」定期テスト対策練習問題

(解答)

問1 お客のしんし

問2 運転手の松井さん

問3 (例) もぎたてだから

問4 夏みかん

問5 (例) においまでわたしにとどけたかったから

【解説】「においまでとどけたかった」ということがかかれています。「…から」や「…ため」という書き方になっているかがポイント。

問6 イ



問7 (例) 車の中

問8 【どこに】 緑がゆれているやなぎの下

【何を】 かわいい白いぼうし

【解説】 「どこに」で、「車道のすぐそば」と答えたものはバツになっている学校があるので、注意しよう。

「緑がゆれているやなぎの下」とこたえるほうが安心。

問9 車がひいて

問10 もんしろちょう

問11 ウ

問12 なみ木の緑の向こうに見えなくなってしまった

問13 エ

問14 たけのたけお (たけの たけお)



問 1 5 ア

問 1 6 もんしろちょう

問 1 7 イ

問 1 8 【ア】もんしろちょう 【イ】夏みかん

問 1 9 あたたかい日の光をそのままそめつけたような、見事な色

問 2 0 (例) ぼうしが風で飛ばないようにするため・風で飛ばないようにしたかったから

【解説】「風で」ということばと、「飛ばない」ということばが使われていて、「…のため」や「…から」という理由をせつめいすることばが使われているかがポイント。

問 2 1 おかっぱのかわいい女の子

問 2 2 たけのたけお



問 2 3 ア

問 2 4 石がのせてあるから

問 2 5 ア

問 2 6 【ア】 もんしろちょう (ちょう)
【イ】 夏みかん

